

竹田市外国人相談窓口サポートセンター (竹田商工会議所)

～令和7年7月28日(月)訪問～ 【竹田市】



竹田商工会議所が令和4年に技能実習生の監理団体となり、実習生の受入や支援を行う中で、コミュニケーション不足などの課題が徐々に明らかになったことから、外国人の相談を一元化して受ける「竹田市外国人相談窓口サポートセンター」が令和6年11月に開設されました。

竹田市には、インドネシア、ベトナム、フィリピンからの実習生が、農業、畜産業、土木建設業、自動車整備業、介護、宿泊業など幅広い分野で活躍しています。サポートセンターでは、市内で暮らす外国人の方が地域の人と円滑なコミュニケーションをとり、不安なく暮らせるように、生活における困りごとや悩みごとへのサポートを行っています。

懇談では、日本語教室、事業所訪問による面談、SNSを活用した相談対応など、具体的な生活面等での支援について伺いました。また、買い物や移動支援など受入企業のサポートもあり、参加した実習生の方からは、竹田市は安心して暮らすことができるまちです、との感想もお聞きしました。

地域の皆さんのサポート体制と、外国人の皆さんの地域での活躍を知ることができ、県としても引き続き連携していきたいとお伝えしました。

懇 談 風 景



関連分野における県の施策 (令和8年度)

☆事業名：外国人労働者受入対策強化事業

事業概要：外国人材の受入れ・定着を推進するため、海外に向けて県内の情報を発信するとともに、育成就労制度の開始を見据えた人材育成などに取り組む企業等を支援

予算額：6,315万円

☆事業名：多文化共生推進事業

事業概要：多文化共生を推進し外国人から選ばれる大分県を実現するため、外国人が地域社会の一員として活躍するとともに、誰もが安心して暮らすことができる環境を整備

予算額：5,797万円